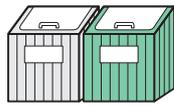




伊賀北部地区の資源・ごみの分別方法が変わります



詳しくは・・・

3月1日号折り込みの『平成22年度資源・ごみ収集カレンダー』をご覧ください

4月から「びん類」を色分別して回収します (伊賀・島ヶ原・阿山・大山田支所管内)

びん類を「無色透明びん」と「有色びん」に色分けをして回収します。回収箱には分類がわかるよう右図のように標識を掲げています。

排出する際は、袋などに入れないでそのまま回収箱に出してください。

無色透明びん

有色びん

《無色透明びん》 ジュース、つくだ煮、ジャムなどの
飲食料品、調味料などのびん



《有色びん》 栄養ドリンクなどのびん

※リターナブルびん（一升びん、ビールびん、牛乳びん）は、
これまでどおり販売店などへ引き取りを依頼してください

7月から分別区分が増えます (平成23年3月までは試行期間とします)

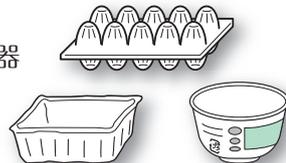
これまで、「可燃ごみ」として排出していた次の分類を「容器包装プラスチック」(資源)として回収します。



このマークが目印です

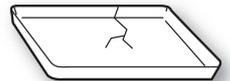
《カップ・パック類》

プリン、卵パック、弁当容器などの食料品や日用品のプラスチック製カップ・パック



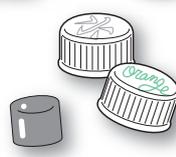
《トレイ類》

生鮮食料品、惣菜、生菓子など食料品のプラスチック製トレイ



《ふた・キャップ類》

ペットボトル、インスタントコーヒーなどの飲食用や洗剤用などのプラスチック製ふた



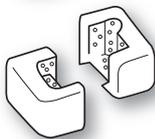
《ネット類》

野菜や果物などの食料品が入っている(または包んでいる)プラスチック製ネット



《緩衝材類》

家電製品などに入っている商品保護用の発泡スチロール製緩衝材



※ご注意ください

- ・透明または白色半透明の袋に入れて出してください
- ・中身を使い切り、水洗いして汚れを取り除いてください
- ・汚れている容器は「可燃ごみ」へ出してください



伊賀北部地区 可燃ごみ収集状況の推移 (指定ごみ袋制度導入による比較) 平成22年2月末現在 単位:kg

	1月	2月	累計
平成18年(導入前)	1,530,250	1,283,570	2,813,820
平成19年(導入年)	1,393,540	1,228,830	2,622,370
平成20年(2年目)	1,431,050	1,228,900	2,659,950
平成21年(3年目)	1,371,650	1,163,490	2,535,140
平成22年(4年目)	1,321,780	1,166,760	2,488,540

